

# 第40期（平成30年3月期） 決算説明会資料

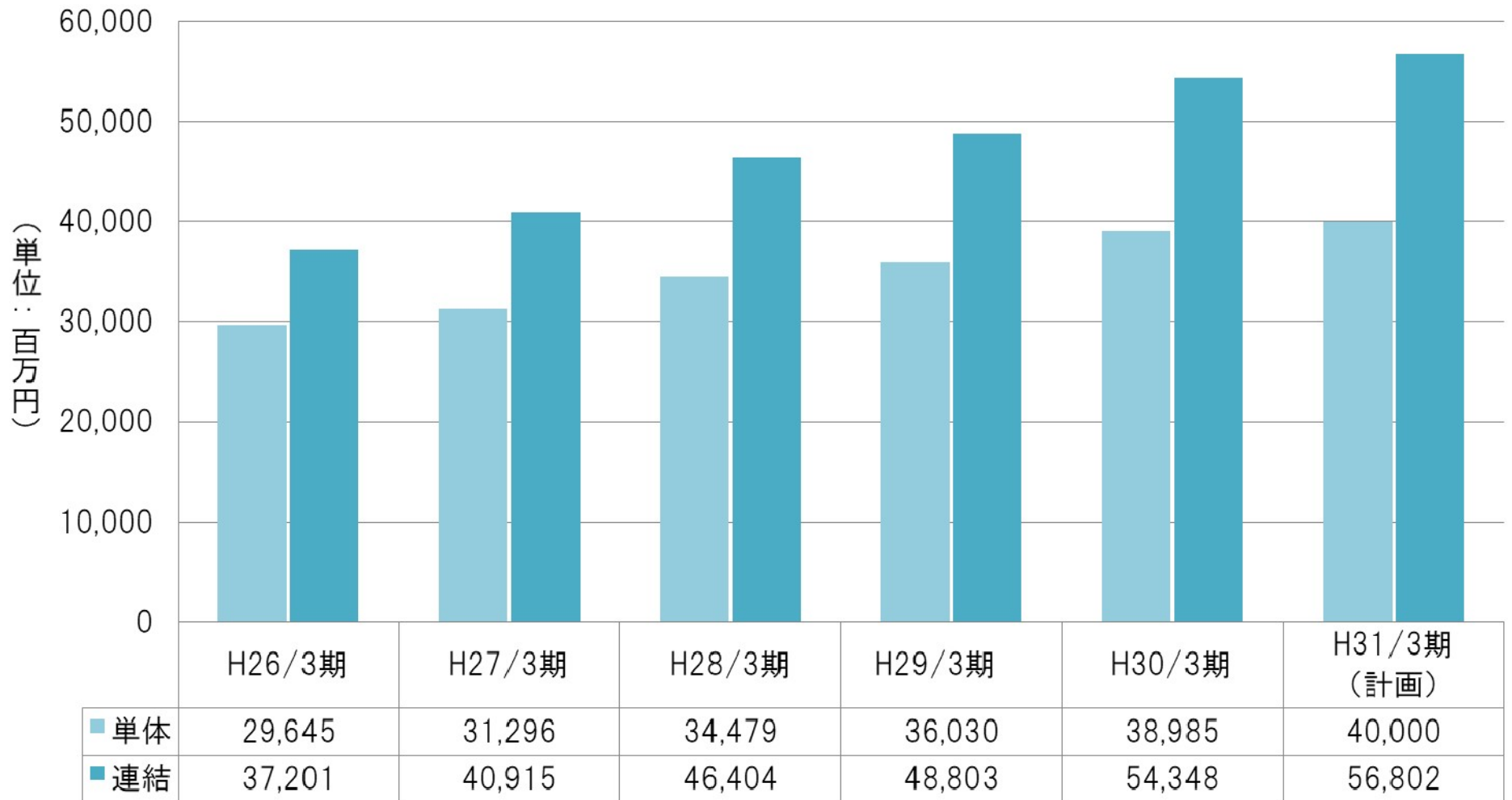
平成30年5月11日



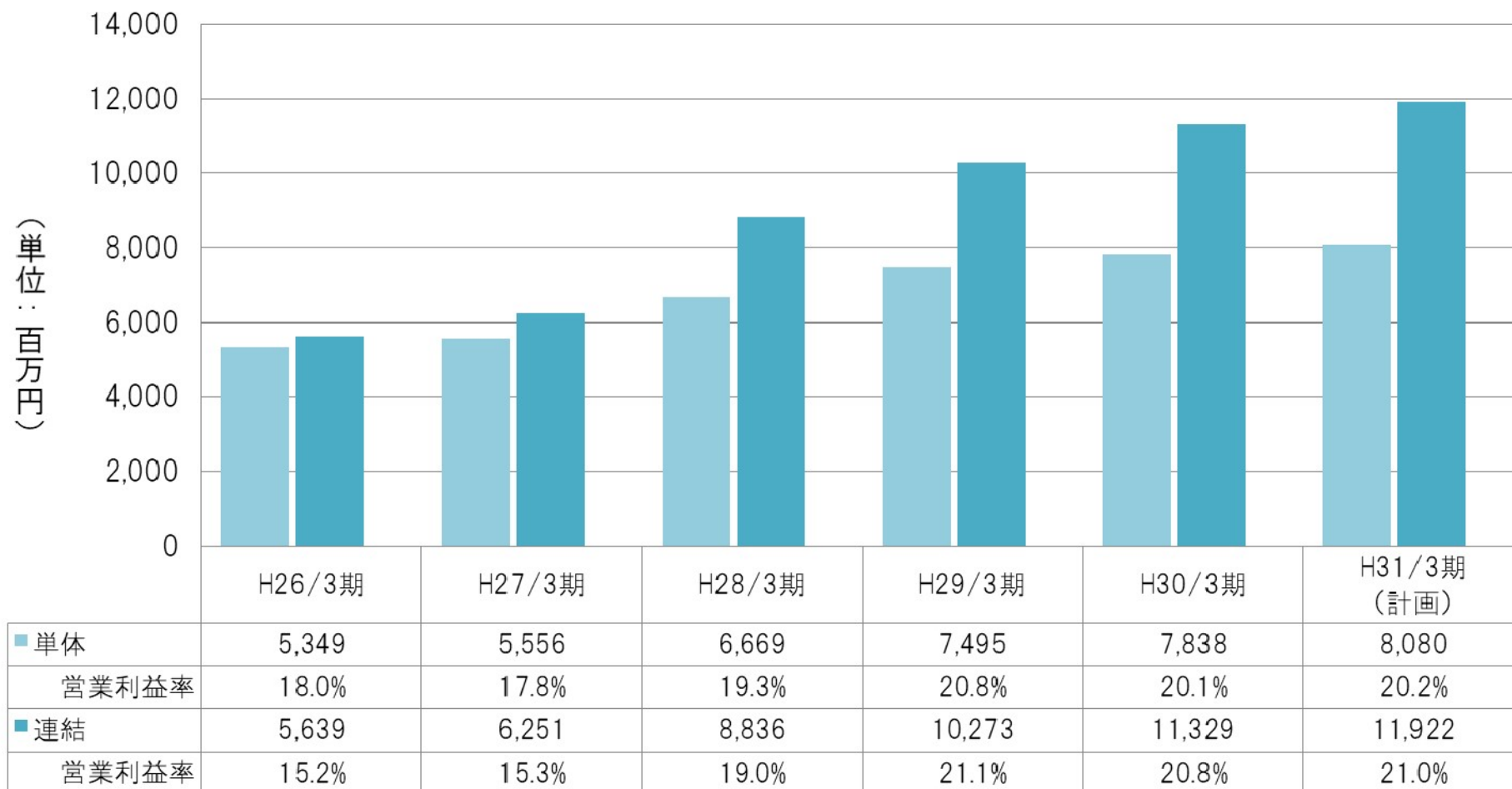
# 目 次

- 02. 売上高の推移（単体・連結）
- 03. 営業利益の推移（単体・連結）
- 04. 経常利益の推移（単体・連結）
- 05. 親会社株主に帰属する  
当期純利益の推移（単体・連結）
- 06. 前期比較 単体事業の概要
- 07. // （利益変動要因）
- 08. 計画比較 単体事業の概要
- 09. // （利益変動要因）
- 10. アリアケグループの世界8極体制
- 11. 主要子会社の概要
- 12. 地域別実績・計画比較（連結）
- 13. 地域別計画（連結）
- 14.15 今後の事業計画
- 16. 設備投資の推移（連結・単体）
- 17. 減価償却費の推移（連結・単体）

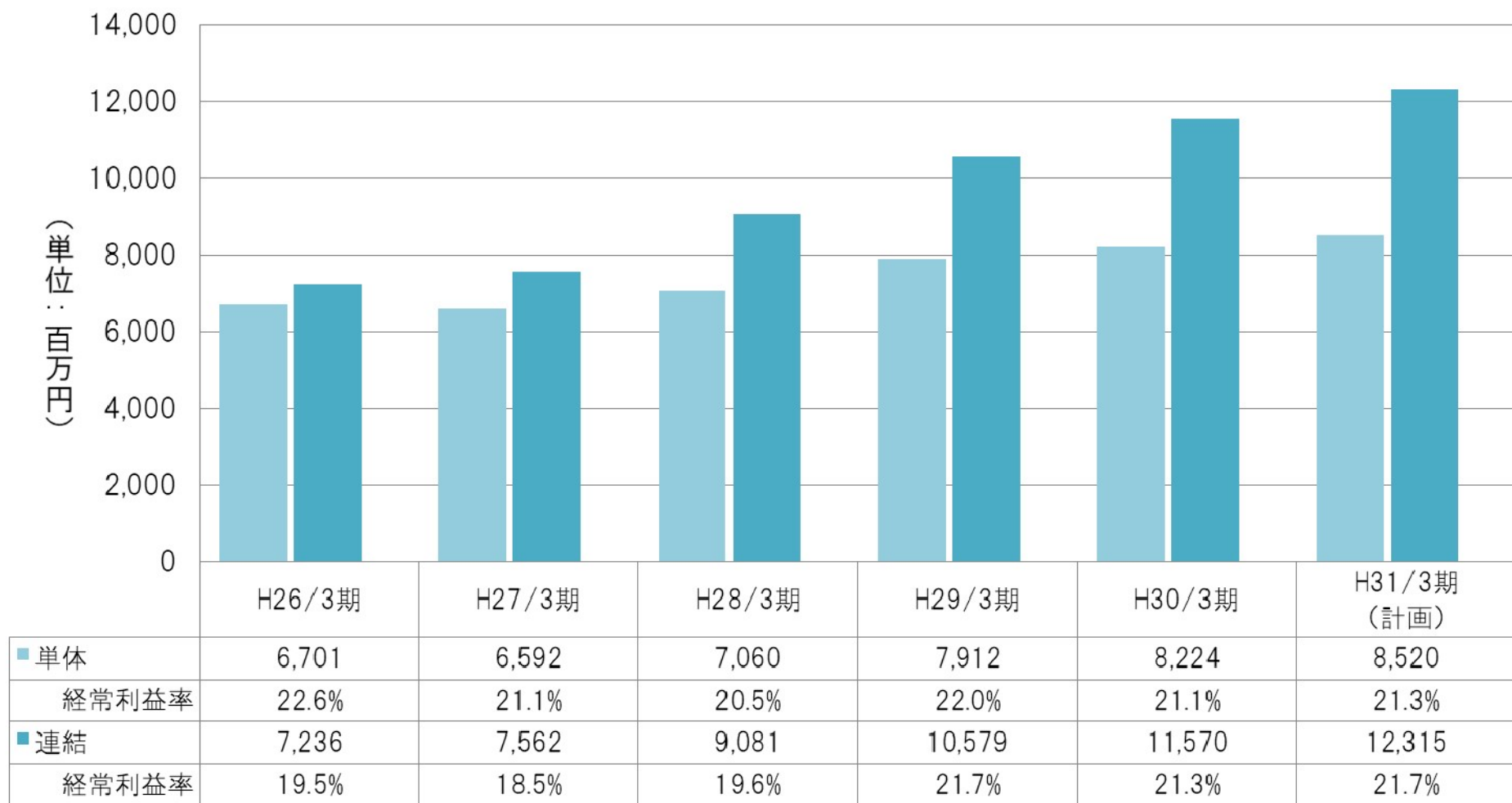
# 売上高推移（単体・連結）



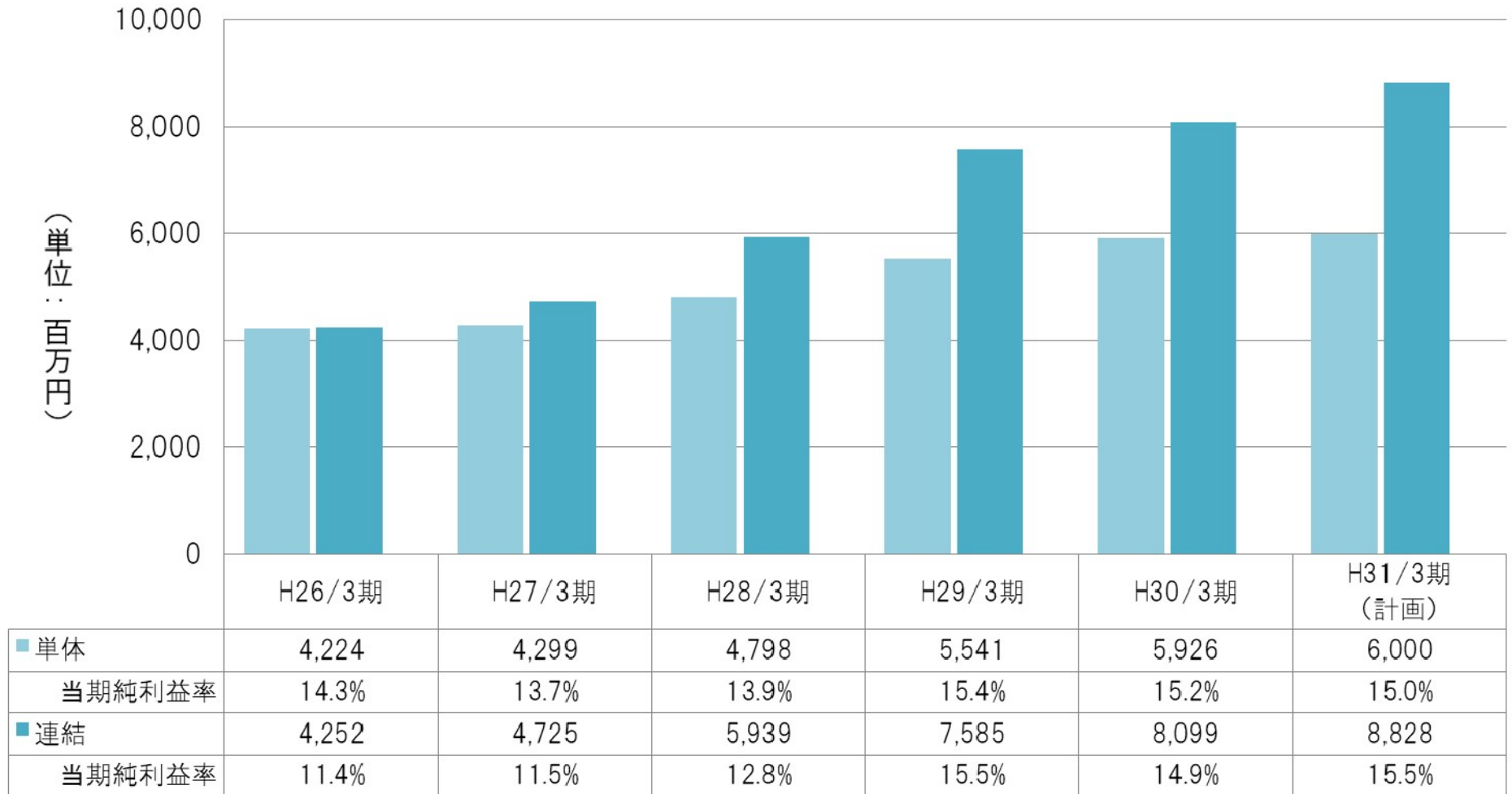
## 営業利益の推移（単体・連結）



## 経常利益の推移（単体・連結）



# 親会社株主に帰属する 当期純利益の推移（単体・連結）



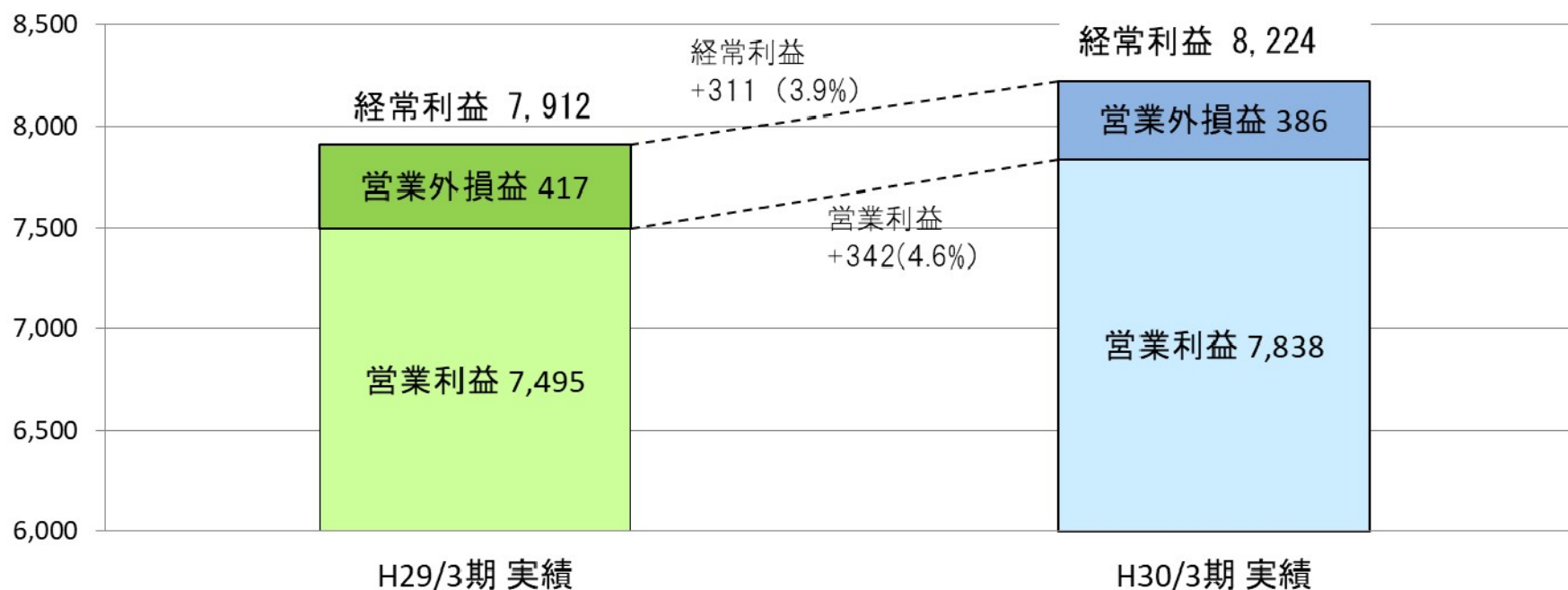
# 【前期比較】 単体業績の概要

## ■売上高

単体の売上高は38,985百万円、前年同期比2,955百万円増(8.2%増)となりました。

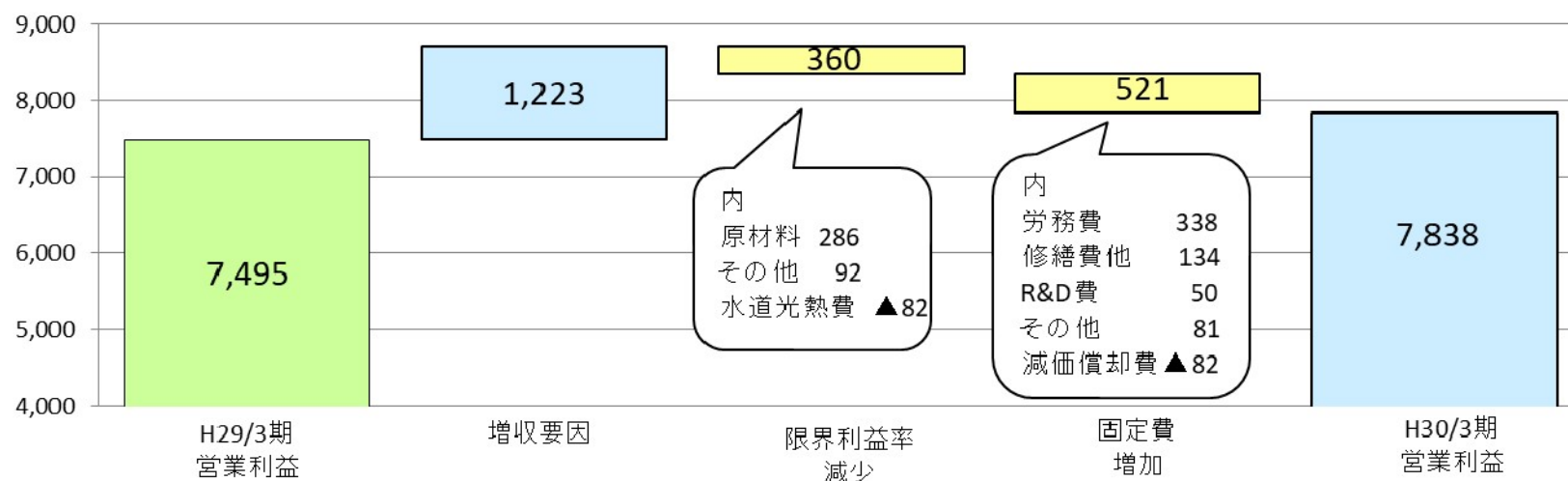
## ■利益

(単位：百万円)



# 【前期比較】 単体業績の概要〔利益変動要因〕

■ 営業利益 …7,838百万円 前年比342百万円(4.6%)増加 (単位：百万円)



■ 経常利益 8,224百万円 前年比311百万円(3.9%)増加

(単位：百万円)

増加要因	営業利益増加	342
	受取配当金等	133
減少要因	外貨建貸付金評価替等	△ 73
	デリバティブ評価損	△ 63
	外貨預金評価替え	△ 15
	受取利息	△ 13
合計		311



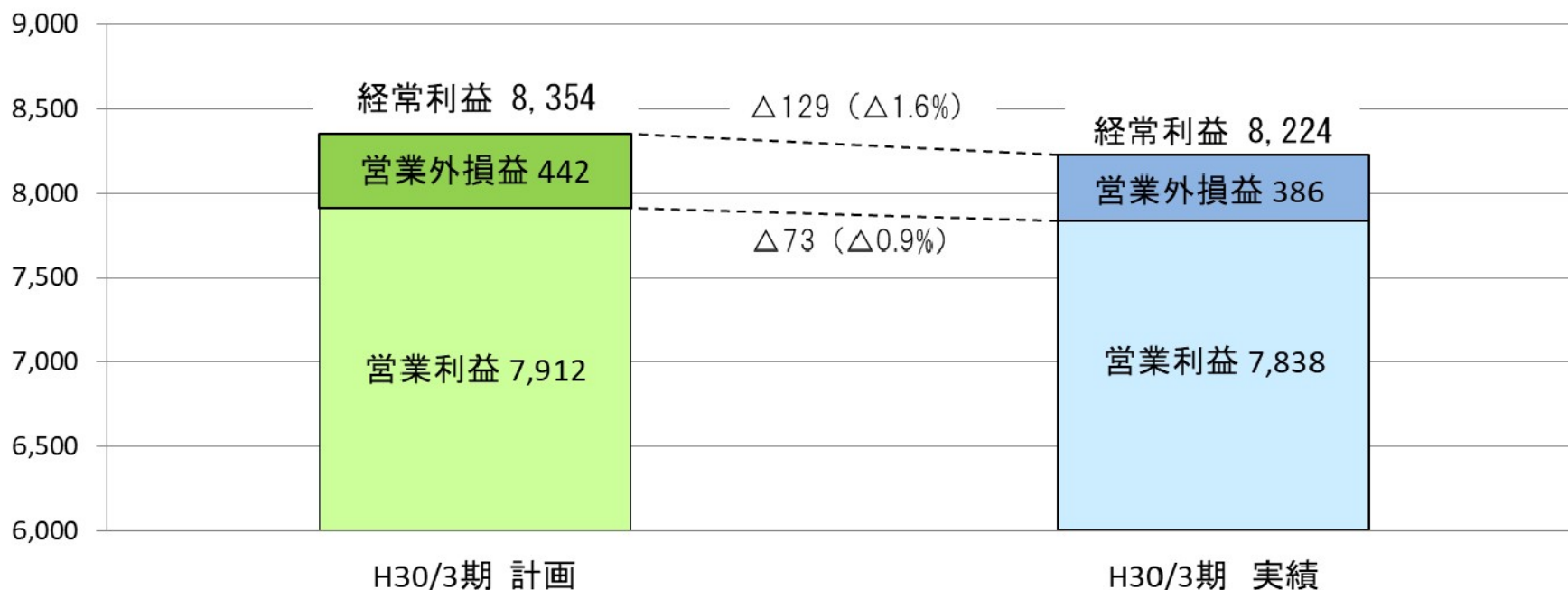
# 【計画比較】 単体業績の概要

## ■売上高

単体の売上高は計画比955百万円の増加となりました。

## ■利益

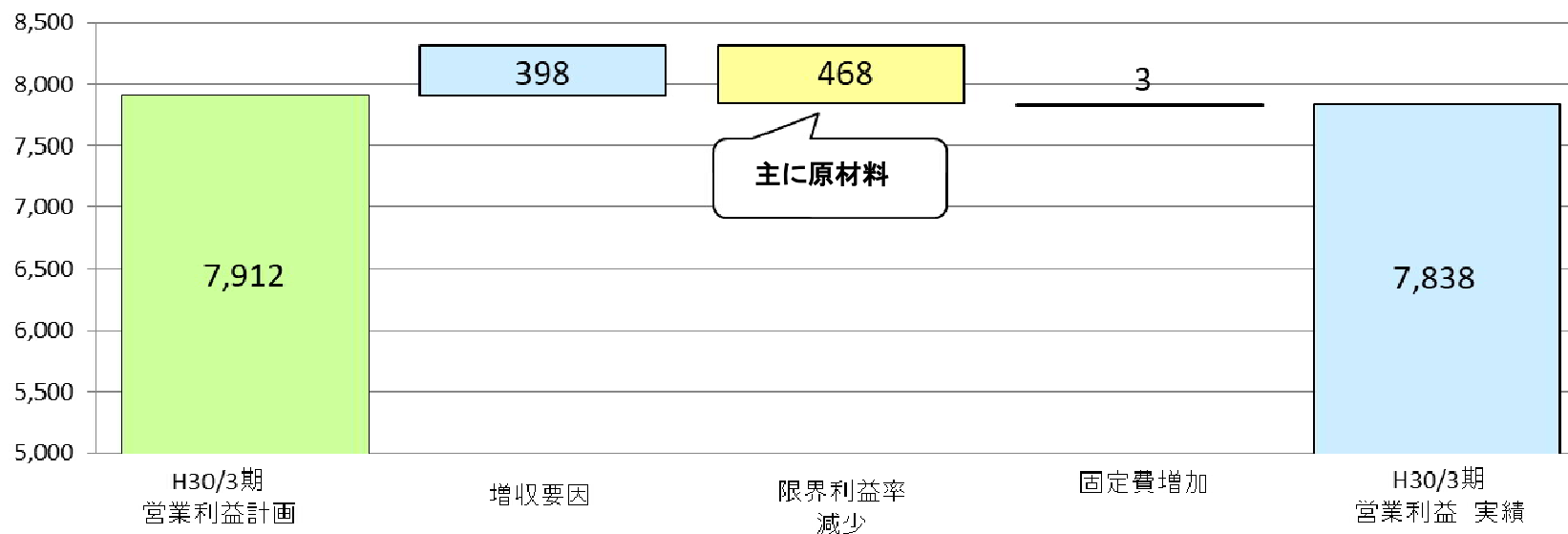
(単位：百万円)



# 【計画比較】 単体業績の概要〔利益変動要因〕

■ 営業利益 …7,838百万円 計画比△73百万円(△0.9%)減少

(単位：百万円)

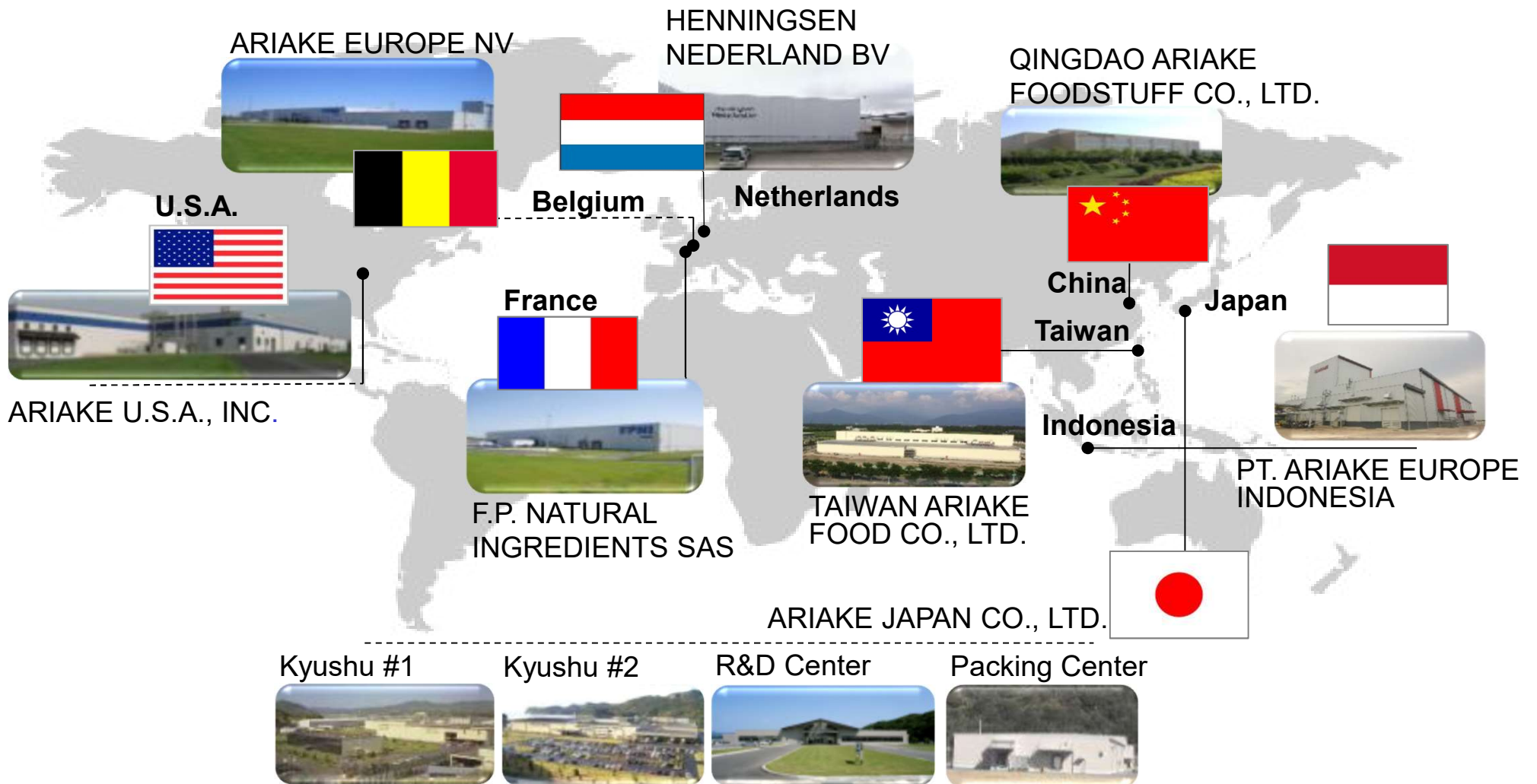


■ 経常利益 計画比△129百万円(△1.6%)

(単位：百万円)

増加要因	受取配当金	126
減少要因	デリバティブ評価損	△ 123
	営業利益減少	△ 73
	為替差損等	△ 59
合計		△ 129

# アリアケグループの「世界8極体制」



# 主要な子会社の概要

## □ 主要子会社

(現地通貨ベース)

### ◆ 米 国

既存食品加工会社からの受注増が売上を牽引しました。米国内向け販売増が労務費・原材料費の増加を吸収し、大幅に利益改善に貢献しました。

### ◆ アジア

中国は、既存食品加工会社及び外食向けからの受注増により増収増益となりました。

台湾は、既存外食向け受注増が売上を牽引しました。一方、新工場稼働に伴うコスト増にて減益となりました。

インドネシアは、平成30年初頭に完成し、同年6月本格稼働予定です。

### ◆ 欧 州

ベルギー・フランス・オランダの3拠点連携により、欧州圏内の売上を拡販し、増収増益となりました。

# 地域別 実績・計画比較（連結）

※子会社は連結調整後

（単位：億円）

	売上高					営業損益				
	H30/3期 実績(A)	H29/3期 実績(B)	差額 (A-B)	H30/3期 計画(C)	差額 (A-C)	H30/3期 実績(A)	H29/3期 実績(B)	差額 (A-B)	H30/3期 計画(C)	差額 (A-C)
アリアケジャパン	389.9	360.3	29.6	380.3	9.6	78.4	75.0	3.4	79.1	△0.7
子会社計※	153.6	127.7	25.9	140.6	13.0	34.9	27.7	7.1	31.4	3.5
米    国	54.1	44.8	9.3	50.7	3.4	14.9	11.1	3.8	12.5	2.4
ア    ジ    ア	62.2	50.5	11.7	57.3	4.9	16.3	14.2	2.1	14.2	2.1
欧    州	34.2	29.0	5.2	29.5	4.7	3.3	2.3	1.0	4.6	△1.3
日    本	3.1	3.4	△0.3	3.2	△0.1	0.4	0.2	0.2	0.1	0.3
合    計	543.5	488.0	55.5	520.9	22.6	113.3	102.7	10.6	110.5	2.8

USD 113.0 116.5 -3.5 110.0 +3.0

EUR 134.9 122.7 +12.2 120.0 +14.9

# 地域別当期計画（連結）

※子会社は連結調整後

（単位：億円）

	売上高			営業損益		
	平成31/3期 計画(A)	平成30/3期 実績(B)	差額 (A-B)	平成31/3期 計画(A)	平成30/3期 実績(B)	差額 (A-B)
アリアケシ`ャハ`ン	400.0	389.9	10.1	80.8	78.4	2.4
子会社計※	168.0	153.6	14.4	38.4	34.9	3.5
米    国	57.6	54.1	3.5	14.9	14.9	0.0
ア    ジ    ア	73.1	62.2	10.9	18.3	16.3	2.0
欧    州	34.1	34.2	△0.1	5.1	3.3	1.8
日    本	3.2	3.1	0.1	0.1	0.4	△0.3
合    計	568.0	543.5	24.5	119.2	113.3	5.9

USD           108.0           113.0

EUR           132.0           134.9

# 今後の事業計画

(単位:億円)

		実 績				計 画		
		平成27/3期	平成28/3期	平成29/3期	平成30/3期	平成31/3期	平成32/3期	平成33/3期
売上高	単 体	313	345	360	390	400	420	440
	連 子 結 社 会	124	144	153	180	194	215	236
	連 結 調 整	△28	△25	△25	△27	△26	△30	△34
	連 売 上 結 高	409	464	488	543	568	605	642
営業損益	単 体	56	67	75	78	81	86	90
	連 子 結 社 会	7	21	28	35	38	45	49
	連 營 業 損 益 結	63	88	103	113	119	131	139

# 今後の事業計画

3年後の平成33年3月期の連結売上高は650億円を視野に入れ、営業利益率21%+を目指します。持続的成長を狙える市場に対して「選択と集中」を図ります。

## □ 単体（アリアケジャパン株）

既存市場での更なるシェアアップ、開発製品の投入と市場開拓

## □ 米 国

生産ライン増設による生産能力向上にて販売強化

## □ アジア

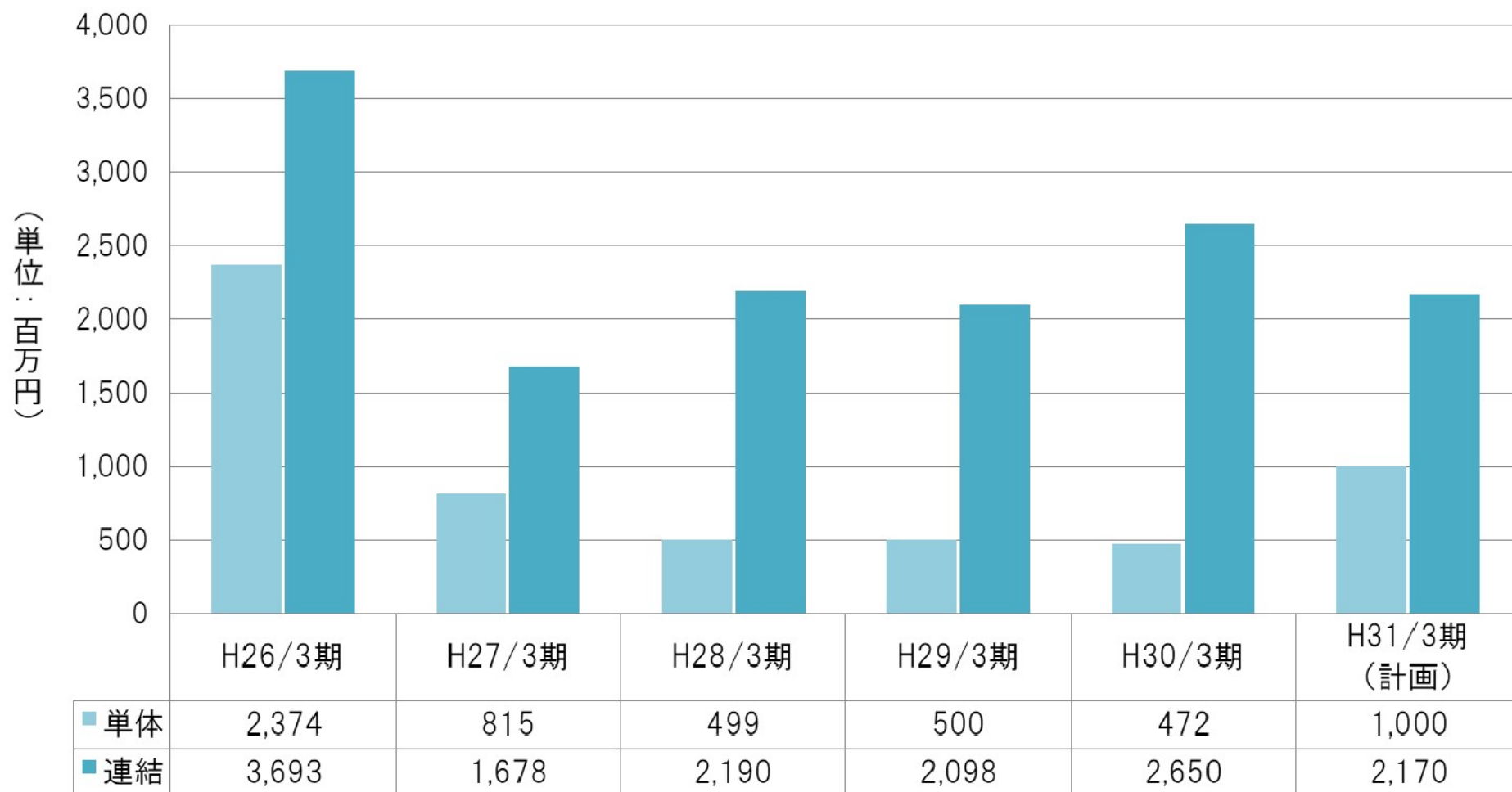
- ・ 更なる拡販が期待できる中国及び台湾市場で販売増強
- ・ インドネシアを中心に中期的にアセアン市場に参入・展開

## □ 欧 州

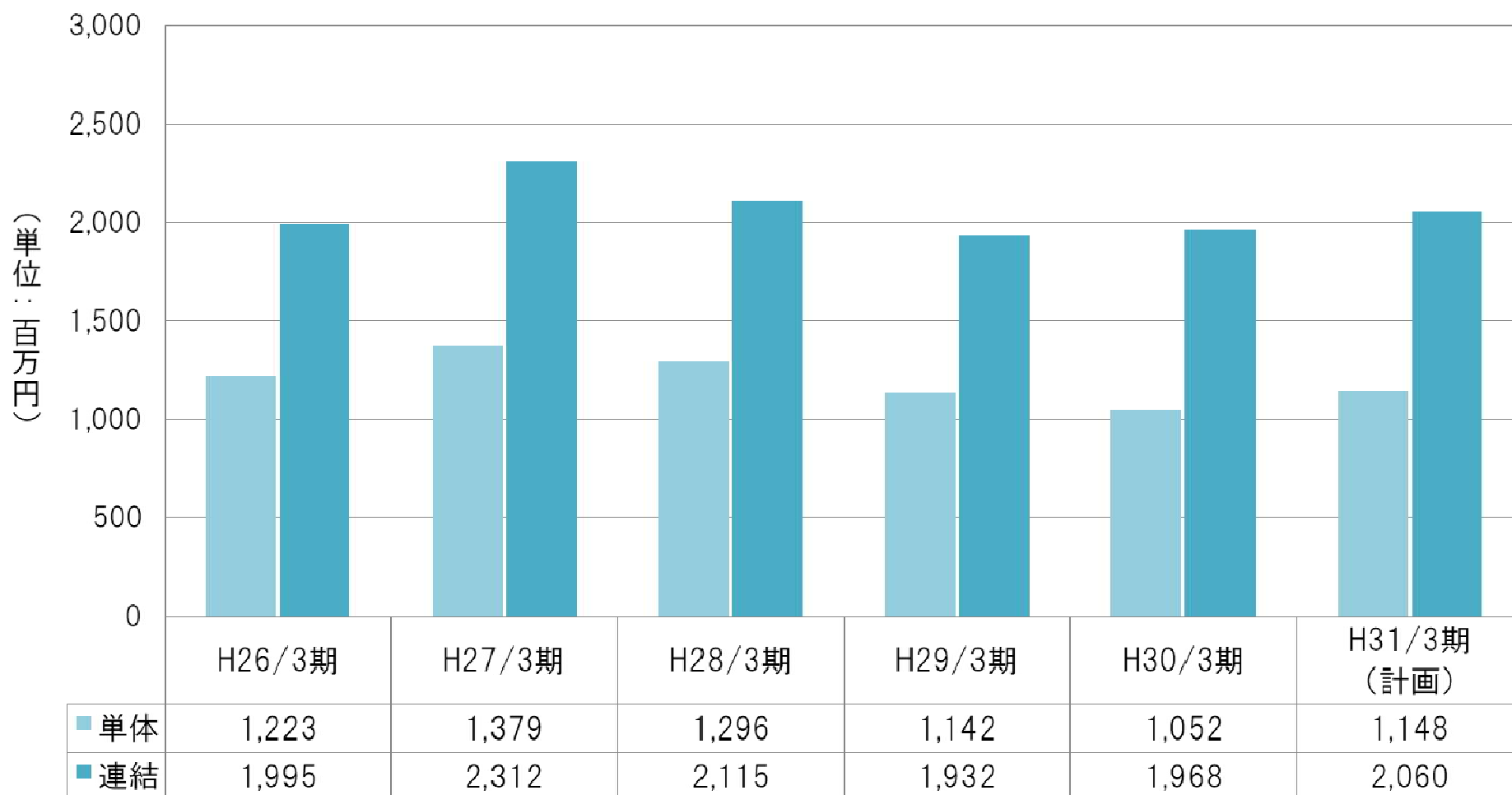
開発製品の投入による欧州圏での売上強化と、日本への原料供給強化



## 設備投資の推移（連結・単体）



## 減価償却費の推移（連結・単体）



本資料は、会社内容をご理解いただくための資料であり、投資勧誘を目的とするものではありません。

本資料に記載されている業績予想（計画）及び、将来の予測につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。予想（計画）にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績は異なる場合があります。

本日は、ご清聴有難うございました。